

イ 研究協議題

(指導班)

(ア) 進学率の上昇に伴って、多様な生徒が入学している現状に対処して、学習指導についてどのような配慮をしているか。

(イ) 生徒の生活の規律をただし、意欲を高めるためには、どのように指導すればよいか。

(管理班)

(ウ) 年度末人事の反省について

(エ) 教職員組織における望ましい人間関係をいかにして育てるか。

(12) 県立学校教頭研修会

① 目的

福島県立学校教頭に学校管理運営上の諸問題並びに学習指導・生徒指導に関する研修を行い、管理職としての現職教育に資する。

② 主催 福島県教育委員会

③ 期日

第1班 昭和50年5月13日(火)～5月15日(木)

第2班 昭和50年5月15日(木)～5月17日(土)

④ 場所 福島県教育センター

⑤ 参加者 福島県立学校教頭

⑥ 研修内容

ア 講演

「これからの人間関係と職場管理について」

東北学院大学教授 森 健 一

「中・高年層の健康管理」

桜が丘病院長 渡 部 光

イ 講義

「本県における高校教育の諸問題」

高等学校教育課長 伊 藤 森 三

ウ 演習・質疑・協議

(ア) 教育課程 (イ) 営習指導 (ウ) 教科外教育活動

(エ) 進路指導 (オ) 生徒指導 (カ) 施設管理

(キ) 組織運営 (ク) 人事管理 (ケ) 職員団体

(13) 県立学校中堅教員研修会

① 目的

県立学校の教務主任、学年主任等の中堅教員（学校運営上主要な職にあるもの）に対し、学校管理運営上の諸問題について研修を行い中堅教員としての資質の向上を図る。

② 主催 福島県教育委員会

③ 期日・会場

9月9日(火)～9月13日(土) 国立磐梯青年の家

④ 対象 県立学校中堅教員 79名

⑤ 内容

ア 講演

わが回顧と反省

元会津女子高等学校長 小 林 貞 治

日本人の心について

国立磐梯青年の家所長 浅 川 淑 彦

イ 講義並びに研修題

中堅教員に期待する

指導行政上の諸問題

教職員の勤務時間と給特法

教育課程と指導要録について

学校事故と教員の責任

学習指導法の改善について

教育委員会と学校

生徒指導について

特殊教育について

ウ 班別研修テーマ

生徒の学習意欲を高めるためにはどんな工夫が必要か。

校外における生徒指導を効果的に進めるためにはどんな配慮が必要か。

若手教員の現職教育上中堅層教員として行う指導のあり方について。

主任の立場から学校経営に果した効果的な実践事例について

(14) 県立学校新採用教員研修会

① 目的

県立学校新採用教員に対し、服務、教育課程及び生徒指導等について研修を行い教育公務員としての必要な知識を得させる。

② 主催 福島県教育委員会

③ 期日・会場

第一次 4月23日(火)～4月26日(土)

国立磐梯青年の家

第二次 7月22日(火)～7月24日(木)

国立磐梯青年の家

第三次 8月20日(火)～8月22日(金)

県中・会津 2地区

8月25日(月)～8月27日(水)

県北地区

8月27日(火)～8月29日(金)

いわき、相双 2地区

第四次 前期 12月15日(月)～12月17日(水)

後期 12月17日(水)～12月19日(金) 教育センター

④ 対象

昭和50年度県立学校新採用教員全員 140名

⑤ 内容

ア 講演

新採用教員に望む

福島県教育庁教育次長 平 山 正 秋

青年教師の教養

国立磐梯青年の家所長 浅 川 淑 彦

これからの教育について

横浜国立大教授 加 藤 安 雄

イ 講義並びに研修題

新採用教員に望む、高校教育の使命・県立学校の概要・教職員の服務と勤務・効果的な授業のあり方・生徒指導について・教育課程と学習指導要領・指導案の作成について・教職員の福利厚生について・高校教育の動向について・教材研究の進め方・教員と教職員団体・教育評価について・教職員の勤務について・進路